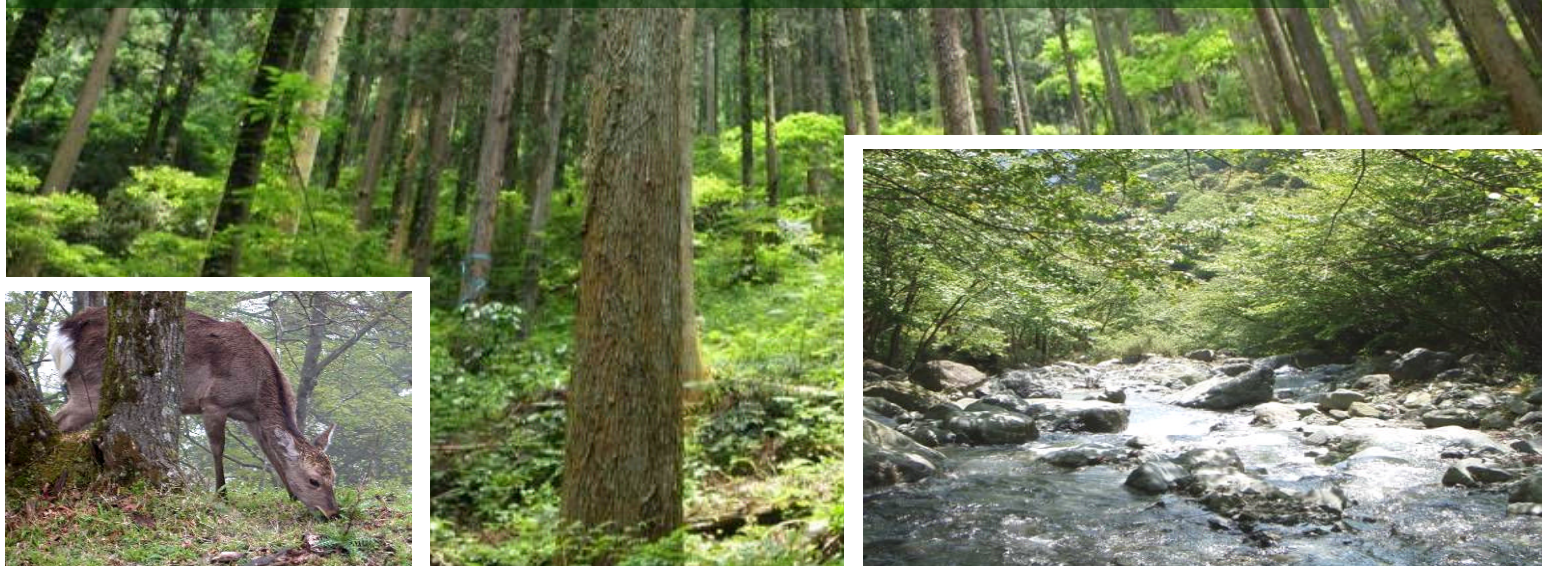


神奈川県では、県民の皆様にご負担いただいた  
**個人県民税の超過課税により**  
**水源環境の保全と再生**  
に取り組んでいます。



## 第12回県民フォーラム開催

入場無料  
手話同時通訳

### テーマ 森林とシカの一体管理 (野生動物との共存)

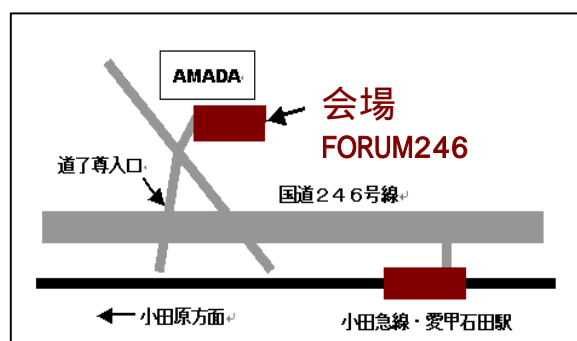
日時 平成23年2月6日(日) 13:30~16:30 (開場13:00)  
場所 「FORUM246」4階・大研修室 (小田急小田原線・愛甲石田駅より徒歩約10分)  
内容 第1部 ・水源環境保全・再生事業の実績報告 (神奈川県・水源環境保全課)  
・基調講演: 講師 中村 道也 (丹沢自然保護協会理事長)  
・パネルディスカッション  
コーディネーター 木平 勇吉 (東京農工大学名誉教授)  
パネリスト 山口 寿則 (伊勢原森林里山研究会理事長)  
平田 光一 (伊勢原市森林組合代表理事専務)  
中村 道也 (丹沢自然保護協会理事長)

第2部 ・「第2期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」の素案について

定員 先着150名 (当日受付)  
主催 水源環境保全・再生 かながわ県民会議

【問い合わせ】

事務局(神奈川県 環境農政局 水・緑部 水源環境保全課)  
住所 〒231-8588 横浜市中区日本大通1  
電話 045(210)4352 FAX 045(210)8849  
ホームページ「かながわの水源環境の保全・再生をめざして」 [検索](#)



# 出演者をご紹介します



水源環境保全・再生  
イメージキャラクター  
しずくちゃん

## コーディネーター

このひら ゆうきち  
**木平 勇吉** 東京農工大学名誉教授

森林科学を信州大学、東京農工大学、日本大学で教える。その間、ニュージーランド森林研究所研究員、ワシントン大学・メルボルン大学訪問教授、国内では日本林学会会長、農林水産省の林政審議会会長を務める。

著書に『森林科学』（文永堂出版、2007）、『みどりの市民参加』（日本林業調査会、2010）など。日本農学賞、日本林学会賞、林業技術奨励賞を受賞。農学博士（名古屋大学）。

現在は、丹沢大山自然再生委員会委員長、神奈川県森林審議会会長、藤沢しみどり保全審議会会長、藤沢市川名谷戸保護団体代表、水源環境保全・再生かながわ県民会議委員など地域で活動。

## パネリスト

やまぐち としのり  
**山口 寿則** 伊勢原森林里山研究会理事長

伊勢原市内の森林・里山の荒廃に心を痛め、「伊勢原森林里山研究会」を設立し活動を始める。2005年にNPO法人認証。2009年、森づくりだけでは森林の健全な環境を構築できないと、地域、行政、研究機関と共に「日向ふるさとづくり協議会」を設立。野生動物との共生ゾーン（緩衝地帯）の構築をかけた混交林を目指した森林整備、谷戸田や遊休農地の活用、獣害対策の実験農場などのプロジェクトを展開している。

現在、日向ふるさとづくり協議会事務局長、いせはら環境市民ネットワーク事務局長、伊勢原市市民活動検討委員会委員。職業：有限会社快気堂薬局代表取締役。

ひらた こういち  
**平田 光一** 伊勢原市森林組合代表理事専務

1945年に雨降山として名高い大山の麓に生をうける。

1965年伊勢原市農業協同組合勤務を経て、2001年から伊勢原市森林組合に勤務し、現職は代表理事専務。森林の保続培養及び森林生産力の増進を図る事を目的とした、森林組合の組織活動を通して水源の森づくり事業を実践中。

現在、神奈川県森林審議会委員、神奈川県林業協会湘南支部副支部長、伊勢原市総合農政審議会委員、(財)伊勢原しみどりのまち振興財団「緑化のすすめ」検討委員会委員。

なかむら みちなり  
**中村 道也** 丹沢自然保護協会理事長（基調講演）

1947年生まれ。生まれも育ちも丹沢産、現在に至る。企業組合「丹沢ホーム」の理事長を務め、丹沢山・札掛で、民営国民宿舎などを経営。自然保護活動をライフワークとし、現在、NPO法人丹沢自然保護協会（1960年設立）の4代目代表。自然環境を保護する様々な活動経緯の中で、行政に提案、意見を行っている。

（提言に基づき事業化された最近の一例）

環境庁・林野庁に、遺伝子を基本とした森林再生、「コリドー」（緑の回廊）の必要性を提唱し事業化される。

神奈川県に、自然環境を対象に展開する行政機関の一元化を要望し、一部実現化される。併せて、自然環境保全のため、受益者負担の原則に基づく「新税」の導入を提案し、丹沢の森林環境保全へ特化する要望を行う。平成19年度より水源環境保全税として事業実施されている。

また、全国に先駆け、遺伝子を基本とした市民参加の植栽活動を実施、継続している。自然環境に関わる様々な活動で、行政との協働も積極的に行っている。

現在、自然環境保全審議会委員、森林審議会委員、水源環境保全・再生かながわ県民会議委員。

（敬称略）